

児童図書研究室ニュース

2010.4.15

福島県立図書館

<http://www.library.fks.ed.jp>

No. 73

第52回 こどもの読書週間

期間：4月23日(子ども読書の日)～5月12日

標語：「たんけんしたいな 本の森」



今年も標語とロゴが発表されましたので、イベントなどにご活用ください。

また、4月2日は「国際子どもの本の日」です。1966年、IBBY(国際児童図書評議会)創設者のイエラ・レップマンにより、アンデルセンの誕生日である4月2日を、世界中が子どもの本を通して国際理解を深め、子どもの本に対する関心を呼び起こすための日としようという提案がなされ、翌年から正式に祝うことになりました。IBBY 加盟各国が順番にこの日に合わせてポスターとメッセージを作製することになっており、毎回、各国の特徴が表われた素敵なポスターが作製されます。今年はスペインで、メッセージは「さがそう、本はきみをまっている！」です。

トピックス

◆国民読書年

文部科学省は、国民読書年の趣旨等を幅広く周知・普及し、地域における読書活動の重要な拠点である図書館の活動等を情報発信するために、ホームページを開設しました。全国の図書館や関連団体、文科省の読書関係施策のサイトがまとまっています。

<http://www.kokumindokusyo.mext.go.jp/>

◆国際こども図書館

「子どもと本をつなぐ人のページ」開設

今年で開館10周年を迎えた国際こども図書館が、図書館・学校・文庫等で子どもへのサービスをしている方々へむけて作成しました。全国の「調査結果」や「調べ方案内」「資料リスト」「国際こども図書館の児童サービス」などをまとめてみることができます。

また、3月31日付けで、メールマガジンを開始しました。原則として毎月第4水曜日に更新され、どなたでもご登録いただけます。

<http://www.kodomo.go.jp/index.jsp>

◆日本ペンクラブ「子どもの本」委員会発足

2009年に「子どもの本」委員会(Children's Book Committee)が発足しました。

今年2月5日には、記念シンポジウム「混迷する世界に、『子どもの本』の可能性とは？」を開催し、会長の阿刀田高氏が、外国人と大人の文学について話すのは難しいが、子どもの本については共通の話題にすることができる、と発足のきっかけを話しました。

(日本ペンクラブホームページより)

<http://www.japanpen.or.jp/>

◆大阪国際児童文学館 閉館

3月で正式に閉館しました。今後は、5月5日に、大阪府立中央図書館(東大阪市)内に国際児童文学館としてオープンする予定です。

事業は、実質的な部分において、ほぼ従前どおりの収集・保存・活用が見込まれるという状況で、体制等については、基本的に図書館部分と児童文学館部分は閲覧室も書庫もはっきりと区分した運営をするとということになり、「ニッサン童話と絵本のグランプリ」や「国際グリム賞」なども継続されます。

(財団法人大阪国際児童文学館ホームページより)

<http://www.iiclo.or.jp/>

イベント情報

★福島県立図書館こどもの読書週間関連事業 平成22年度はるのおはなしかい

「子どものための朗読会

～教科書にのってるおはなし～

アナウンサーのみなさんによる朗読を行います。

日時 4月25日(日)13:00～14:00

*事前申し込み不要

対象 幼児～おとな

協力 子どもの本研究会

同時開催「児童書展示会」

期間 4月23日(金)～4月25日(日)

県優良図書や児童文学賞受賞図書、国語教科書掲載の本、学校図書館を支援する図書セットなど、おすすめの本をまとめて展示します。

どちらも会場は県立図書館で、入場無料です。

【ご質問・情報はこちらへ 福島県立図書館・児童図書研究室】

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-535-3218 FAX 024-536-4787

**第56回
青少年読書感想文全国コンクール
課題図書 速報**

《小学校低学年》

- 「ミリーのすてきなばうし」
きたむらさとし/作 BL出版 2009.6 1500円
 「とっておきの詩」
村上しいこ/作 PHP研究所 2009.11 1100円
 「むねとんとん」
さえぐさひろこ/作 小峰書店 2009.10 1100円
 「いじわるなないしょオバケ」
ティエリー・ロブレヒト/作 フィリップ・ホーセンス/絵
文溪堂 2009.6 1300円

《小学校中学年》

- 「こぶとりたろう」
たかどのほうこ/作 杉浦範茂/絵 童心社 2009.11
1500円
 「点子ちゃん」
野田道子/作 毎日新聞社 2009.9 1300円
 「ともだちのしるしだよ」
カレン・リン・ウィリアムズ/作 ダーグ・チャーカ/絵
岩崎書店 2009.9 1600円
 「やんちゃ子グマがやってきた！」
あんずゆき/文 フレーベル館 2009.4 1200円

《小学校高学年》

- 「すみ鬼にげた」
岩城範枝/作 福音館書店 2009.11 1500円
 「建具職人の千太郎」
岩崎京子/作 くもん出版 2009.6 1300円
 「リキシャ★ガール」
ミタリ・パーキンス/作 鈴木出版 2009.10 1400円
 「海は生きている」
富山和子/著 講談社 2009.10 1400円

《中学校》

- 「明日につづくりズム」
八束澄子/著 ポプラ社 2009.8 1300円
 「ビーバー族のしるし」
エリザベス・ジョージ・スピア/著 あすなろ書房
2009.2 1500円
 「奇跡のプレイボール」
大社充/著 金の星社 2009.12 1300円

お問い合わせは、主催の社団法人全国学校図書館協議会または毎日新聞社までお願いします。
<http://www.j-sla.or.jp/contest/youngr/index.html>

パパとママのための絵本ガイドコーナー

児童図書研究室では、子どもと子どもの本について理解を深めてもらうため、資料・情報の提供を行っています。

図書館や教育関係者だけでなく、子どもにとって最も身近な大人である保護者の方にも関心を持っていただきたいと、「パパとママのための絵本ガイドコーナー」を設置していますが、小さいコーナーにもかかわらず、児童図書研究室資料の貸出ランキングで上位を占めています。なお、平成21年度の子どもの本研究関連の本の貸出ベストリーダーは次のとおりです。

☆は、絵本ガイドコーナーの本です。

書名	編著者	出版社	回数
赤ちゃんと楽しむ 絵本 ☆	熊本県立 図書館	熊本県立 図書館	11
あやす・あそぶ 人 と人とのかかわり を育てる(全3巻)☆	藤田浩子	一聲社	7
絵本で楽しく発達 支援	谷地ミヨ 子	山洋社	6
えほんのせかい こどものせかい	松岡享子	日本エデ ィタ-スク- ル出版部	6
幸せをはこぶ絵本 &児童書300冊☆		日経BP 社	6
12のわらべうたえ ほん シリーズ ☆	小林衛巳 子	ハッピー オウル社	6
赤ちゃんが喜ぶ読み聞かせ ☆	徳永満理	フォーラ ム・A	5
絵本でひろがる子 どものえがお ☆	高山智津 子	チャイル ド本社	5
絵本屋の日曜日	落合恵子	岩波書店	5
紙芝居・共感のよ ろこび	まついの りこ	童心社	5
子どもがよろこ ぶ！読み聞かせ絵 本101冊ガイド ☆	西本鶴介	講談社	5
人生ではじめて出 会う絵本100（別 冊太陽）☆	横山真佐 子ほか	平凡社	5

赤ちゃん絵本の近くに設置することで、手に取りやすくしていることも人気のポイントのようです。

今回のランキングからは省きましたが、手あそび指
あそびの本やパネルシアター・エプロンシアターなど
の実用書も多く貸出されています。